

地域学校協働連携NEWS

地域連携担当教職員等南会津地区研修会

5月28日(火)、域内小中高校の地域連携担当教職員及び各町村教育委員会等の関係者を対象に開催しました。当日は28名の参加者が集い、「講義」「事例紹介」及び「熟議」をとおして学びを深めました。

講義「学校と地域の連携・協働を効果的に進めていくために」

講師は南会津教育事務所 主任社会教育主事 飯塚敏明が務めました。

研修者には3月に教育事務所で作成した「地域連携担当教職員のためのサポートナビ南会津版」を当日持参していただき、研修資料として活用しました。学校と地域の連携・協働の意義と効果、組織体制づくり、進め方等について、ポイントを基に学びました。サポートナビには、域内各小中高校の教育活動の写真や教育計画の資料も多数掲載されています。南会津ならではの身近な資料を基に、学校と地域の連携・協働をより一層進めていくために、自身の役割とは何か、どのように進めていくと効果的か等について学びました。



- 地域学校協働活動の意味やその目的についてよく分かった。 【地域連携担当教職員】
- 基本的な内容もよく分かっていない状態だったので、勉強になった。 【地域連携担当教職員】
- 担当として校内でどのように動いてよいか分からなかったため、役割や動きを把握することができた。サポートナビとお役立ちシートを自校で活用していきたい。 【地域連携担当教職員】
- サポートナビは大変よくまとまっており、再度熟読して教育委員会として何をすべきかを考えたい。 【教育委員会担当者】
- 資料を活用しながら学びを深めたり、具体的な事例に触れたりする機会はこのような場でないとなかなかないのでとてもよかった。 【地域連携担当教職員】

事例紹介「地域連携担当教職員として」

南会津教育事務所 指導主事兼社会教育主事 仲丸和宏が只見町の小学校勤務時代の実践事例について紹介しました。

地域人材を活用していくための希望調査書の例や地域人材リストの作成とデータ化した例を紹介しました。また、学校運営協議会に参加した事例やクラブ活動と地域連携を進めた事例についても触れました。校外学習で必要な関係書類を一括で作成できる excel データの作成と活用の事例については、参加者から特に多くの反響がありました。



- 地域連携担当教職員として具体的にどのようなことができるのかを理解できた。 【地域連携担当教職員】
- 具体的な事例をいくつも紹介していただき、自身のやるべきこと、やってみた方がよいかもしいかなこと等の方向性が見えてきたような気がする。 【地域連携担当教職員】
- 初めてこの任務を担当する自分にとって、実践事例を紹介していただいたことは参考になった。今後は自分自身ができることを考えていきたい。 【地域連携担当教職員】
- 掲示やPCソフト等、校内情報を共有する方法を紹介していただき、大変参考になった。 【学校管理職】
- 人材リストや各種申請の excel データを共有してほしい。 【学校管理職】
- 地域連携担当教職員としての具体的なイメージが持て、さらに魅力を感じさせるような話だった。 【教育委員会担当】

熟議「地域学校協働活動推進上の課題と今後取り組みたいこと」

「熟議」とは、多くの当事者による「熟慮」と「議論」を重ねながら課題解決を目指す対話のことです。

今回は「自身の実践と課題、今後に向けて」という全体テーマの下、前半に「自校・自身の地域学校協働の実践と課題」について、後半に「課題解決と今後に向けて」について協議しました。同地区での班編制でしたので、身近な話題を取り入れながらも、小中高校での実践例だけでなく、教育委員会の方と様々な角度から協議することができ、有意義な時間となりました。



- 各校の取組や課題を共有することができた。他班の発表から出た「自分たちの役割を見つける」という話はとても興味深く、大切なことだと感じた。 【地域連携担当教職員】
- 熟議の班が同一町内校だったため身近で多様な考えを知ることができてよかった。 【地域連携担当教職員】
- 自町では地域連携活動がある程度できていることが確認できた。課題について話し合うことで解決への見通しを持つことができた。 【地域連携担当教職員】
- 現状は課題山積なのは当然だからこそ、もう一度目的や最上位目標が何かを対話をもって探っていくことが重要だと感じた。 【地域連携担当教職員】
- 学校を中心とした活動を根付かせ、活動を熟成させていくことにより、コミュニティが活発になると感じた。 【学校管理職】
- 個人としての思いや村の方向性等について、これまで学校サイドに伝える機会がなかったので、よいきっかけとなった。 【教育委員会担当者】
- 全て一律ではなく、地区によっては本当にCSが必要なのかについても考えた。話し合いの時間がもう少しあるとよかった。 【地域連携担当教職員】

<熟議の記録>



今回の研修を基に、地域と学校の連携・協働を一步一步前進させていただければと思います。